

障がいのある方への配慮マニュアル



平成28年3月
福祉こども部福祉課

目次

はじめに.....	1
第1章 共通事項.....	2
不当な差別的取扱いの基本的な考え方.....	2
正当な理由の判断の視点.....	2
不当な差別的取扱いの具体例.....	2
合理的配慮の基本的な考え方.....	3
過重な負担の基本的な考え方.....	5
合理的配慮の具体例.....	5
第2章 業務別の合理的配慮の主な具体例.....	7
庁舎案内・誘導.....	7
窓口対応.....	7
発行物の作成、送付（通知、リーフレット等）.....	9
ホームページの作成.....	9
執務環境整理、庁舎管理.....	10
会議、説明会の開催.....	10
委託契約等の締結.....	11
第3章 障がい特性及び配慮すべき事項.....	12
視覚障がい（視力障がい・視野障がい・色覚障がい・光覚障がい）.....	12
聴覚・言語障がい（ろうあ・難聴）.....	13
盲ろう（視覚と聴覚の重複障がい）.....	14
肢体不自由者（車いすを使用されている場合）.....	15
肢体不自由者（杖などを使用されている場合）.....	15
構音障がい.....	16
失語症.....	16
高次脳機能障がい.....	17
内部障がい.....	18
難病.....	19
知的障がい.....	19
自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障がい(自閉症スペクトラム).....	20
学習障がい（限局性学習障がい）.....	21
注意欠陥多動性障がい（注意欠如・多動性障がい）.....	21
その他の発達障がい.....	21
精神障がい.....	22

精神障がい（統合失調症の場合）	22
精神障がい（双極性障がい（躁うつ病）の場合）	23
精神障がい（依存症（アルコール）の場合）	24
精神障がい（てんかんの場合）	24
精神障がい（認知症の場合）	25
第4章 市立学校	26
■ 不当な差別的取扱い、合理的配慮等の具体例	26
不当な差別的取扱いに当たり得る具体例	26
不当な差別的取扱いに当たらない具体例	26
合理的配慮に当たり得る配慮の具体例	27
■ 学校教育分野の留意点	30
総論	30
合理的配慮に関する留意点	31
合理的配慮の具体例	32
相談体制の整備に関する留意点	32
研修・啓発に関する留意点	33
参考資料	34
障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律	34
身体障がい者補助犬とは	42
障がい者に関するマーク	44